

県立フラワーセンター

サウンディング型市場調査実施結果概要

1. 調査期間

(申込): 令和7年11月19日(水曜日)から12月3日(水曜日)

(調査): 令和7年12月10日(水曜日)

2. 参加事業者数

1者

3. 主な対話事項

(1) 民間事業者から見た施設の課題・魅力

ア 施設及び設備の課題・魅力

- ・施設の老朽化が進んでおり、修繕箇所が増加している。
- ・花の振興を目的とした設立は評価できる。
- ・広い施設で現状を活かした多様な活用が可能。

イ ソフト事業の課題・魅力 等

- ・特段の提案なし

(2) 民間ノウハウを活用した県民サービス向上に関する提案

ア イベント等の事業展開に関する提案

- ・花のある生活を楽しんでもらうことが、花の需要拡大につながる。
- ・WEB 対応アンケートの実施。
- ・スマートフォン対応 HP へのリニューアル。

イ 施設整備に関する提案

- ・利用者満足度が最優先であるため、設備は壊れる前に交換、修繕できるよう検討してほしい。
- ・新たな施設等の設置より、まずは現状の施設の活用を優先。

ウ 事業方式に関する提案

- ・指定管理期間は長い方が投資しやすい。

エ 自主事業の提案

- ・特段の提案なし

4. 今後の対応

今回の提案を踏まえ、指定管理業務の検討に活用する。